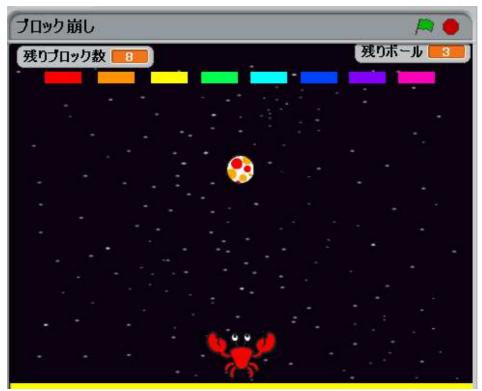
「ブロック崩し」ゲームを作ってみよう

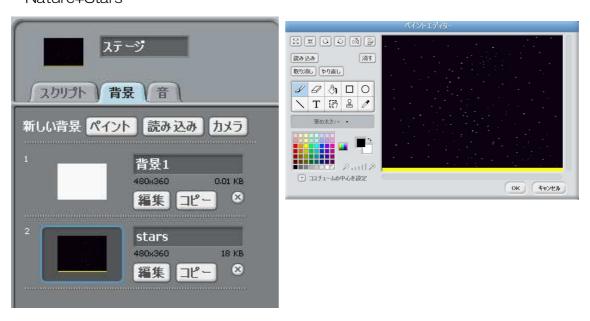
画面上部に並んだ8個のブロックにボールを当てて崩してください。カニのスクリプトはキーボード矢印キー(←→)で行います。全てのブロックを崩すかボールなくなるとゲーム終了とします。

1.基本画面



2.背景

Nature¥Stars



3.スクリプト 各スプライトのスクリプト(各アイコンのプログラム)は以下の通りです。





※スプライト2からスプライト9までは同じスクリプトです。



入力が終わったらさっそくゲームをして遊んでみて下さい。何となく「ブロック崩し」ゲームですが、何かもの足りないはずです。どうしてでしょうか。

- 例えば、 1. ブロックをあと2段増やし、全部で3段にする。
 - 2. 効果音がないので盛り上がらない。
 - 3. 一つのステージをクリアしたらボールの移動速さを変え、ゲーム難易度を変えていく。

などです。飽きずに挑戦できるような工夫も考えてみて下さい。 皆さんのアイディアで改良してみましょう。

4 改良点 改良をしてみましょう。

- ① ゲームスタート時、ボールの初期位置を画面中央にする。
- ② ボールが下段に到達したとき、残りボールの数を-1 する。
- ③ 「GAME OVER」を表示する。

修正前



① ゲームスタート時、ボールの初期位置 を画面中央にする。

配布プログラムではボールの【スクリプト】で「スタート」を受け取ったとき、ボールの×座標が-221 になっています。これを O に修正します。

同様にボールが下段に来た際、再度ボールを表示する×座標もOにします。

② ボールが下段に到達したとき、残り ボールの数を-1 する。 ボールが下段に到達したとき、残りボールの数を-1 しているが、ボールの y 座標が-170 になっている。これを-150 に修正します。

③ 「GAME OVER」を表示する。 残りボールがOになったとき【スクリプトを止める】となっているます。これを「GAME OVER」のメッセージを送るように変更します。

その後「GAME OVER」のスプライトを 追加し、メッセージを受け取った後 「GAME OVER」を表示し、スクリプト を止めるようにします。

修正後



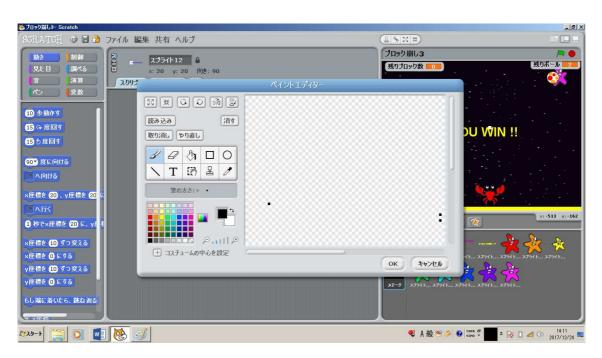
【GAME OVER】のスプライト追加



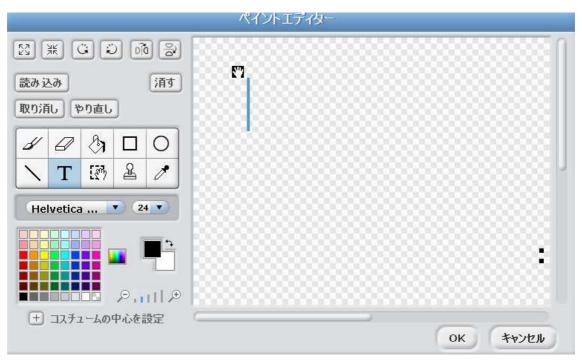
【新しいスプライトを描く】を選択するとペイントエディタが立ち上がります。



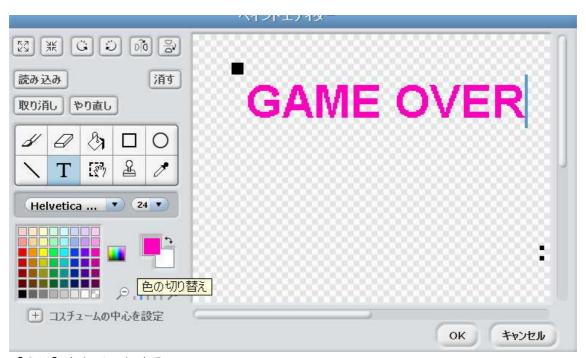
文字【T】選択を選択し「GAME OVER」と入力します。



入力用のカーソルを画面左上に移動し



「GAME OVER」とキーボードから入力する。色は自分の好きな色にして下さい。



【OK】をクリックする。 「GAME OVER」のスクリプト作成



④ ブロックを2段増やし、全部で3段にして下さい。

まずスプライト 2(赤いブロック)を【複製】します。



各スクリプトを修正します。



2 段目のブロックの y 座標を 124、3 段目のブロックの y 座標を 104 に修正する。

数が多いのですが、追加したすべてのスプライトについて修正して下さい。

⑤ 効果音を貼り付ける。

1.効果音準備

OSに標準搭載されているサウンドレコーダーで効果音を録音しオリジナルで作ることもできますが、フリーの効果音をダウンロードして使用することもできます。

今回はフリー効果音を利用します。

パソコンの任意の位置(例えばデスクトップに素材となるフォルダを作成)に効果音を保存しておきます。

2.今回準備した効果音

ゲーム中通して流れる BGM retrogamecenter 1 ボールがブロックにあった時の効果音 crrect_answer 1 ボールがカニのスクリプトに当たった時の効果音 jump 1

ボールを失った時の効果音 powerdown1

各効果音をスクリプトに貼り付けます。

ゲーム中に流す BGM はステージのスクリプトに貼り付けます。

今回準備した効果音は1分30秒ていどなので、2個貼り付けました。



ボールがブロックにあった時の効果音はブロックのスクリプトに、 ボールがカニのスクリプトに当たった時の効果音とボールを失った時の効果音はボールの スクリプトに貼り付けます。





⑥ ボールの落下速度を変える。

サンプルプログラムではボールを 10 歩移動させた後 0.1 秒待っています。 これを「50 歩移動」、「0 秒待つ」に修正し、実行してみてください。 ボールはどうなりましたか。



たぶんボールは速く動いたと思います。 しかしながら今度はボールが速すぎて カニの移動が間に合いません。

ボールの速さを変え難易度を上げる改良は、この数字をいろいろ修正し、 試してみてください。

以上、「ブロック崩し」ゲームの解説でした。